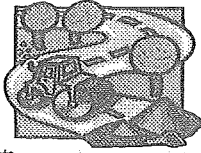


第 4 号
 発行日 2006年(平成18年)3月20日
 発行者 衣川台自治会
 世帯数 343世帯(3月20日現在)
 ホームページ http://www.geocities.jp/kinugawadai/

衣川台と仰木の里間の道路問題の進捗状況

平成17年度衣川台総会において主要懸案事項改善への取組方針が提議され、輪番制の自治会役員ではなく委嘱委員により一貫性をもった交渉を継続的に活動を行ってもらうため、仰木の里への道路改善とバス問題を改善する専門委員会を立ち上げることが決議されました。公募委員を中心に5月に「道路問題専門委員会」が発足、市へ道路建設を要望する理由・方針として下記の事項を確認し、市役所・支所・学区自治連合会・市議員・学校へ要望活動を行ってきました。



道路建設要望理由

- 小中学校学区変更により急造された危険な通学路の改善が必要
 降雪時低学年が坂を登れない。階段で幼稚園送迎時バギーから幼児が転落。低学年にはきつい段差(20cm)の階段。不審者の出没するさびしい山間部。中学生が友人宅訪問時、自転車を担いで階段を上り降り。
- ねじれ現象解消による自治会学区変更により学区内コミュニケーション道路整備が必要
 老人会・公民館等訪問時に老人には厳しい坂と階段。
- 地震等災害時の避難場所(仰木の里東小学校)側に道路が必要
 衣川台からの出入り口となる2本の道路が堅田断層に沿っているため使用不可となる可能性があり、反対側(災害時避難場所側)にアクセス道路が必要。避難場所(東小学校)へ避難するには老人・負傷者には厳しい坂と階段。現状でもひび割れ箇所が数カ所あり、地震時崩落の可能性もある
- 自治会員高齢化(現在70歳以上140名)によるバス路線誘致への活用
 毎年要望しているバス路線誘致は、採算性から江若交通は拒否する現状。仰木の里へ通じる道路が出来れば堅田・仰木の里間のバスを迂回してもらう要請も可能となる。

要望道路基本方針

上記要望理由に上げた現在の仰木の里への連絡通路のさまざまな問題は、階段をスロープにするだけでは改善することはないため

現状の位置にこだわらず、衣川台と仰木の里との出来るだけ高低差の少ない位置に自動車の通れる道路の建設を要望する。

※現状で仰木の里との高低差の少ない位置は、衣川台のほぼ中央部となります。

活動経過・状況

市議員を招いての会合等合計7回の会合の他、市役所を訪問し道路建設課・教育委員会総務課と2回交渉を行いました。又、自治連合会長とも2回の面談を行いました。

その結果、過去10年間毎年市要望事項に取り上げて来た中で、初めて学区要望事項(各自治会からの要望事項を取捨選択し、重要な要望を学区の要望事項として市へ要望されるもの)に取り上げて頂き、さらに北部7学区自治連協議会の12重点要望事項として大津市長へ要望されました。又、市議会政新会及び公明党の政策要望にも取り上げて頂き、市への要望を行っていただいています。しかし、残念ながら、先日発表された18年度大津市予算案では予算確保して頂くことが出来ませんでした。そのため、18年度も継続して活動を行っていく必要があります。道路問題専門委員会は、新年度へ向けての活動の第1回目として2月24日に市議員(藤井・高橋・中野氏)同席のもと佐藤助役と面談し陳情を行っています。今後、市の対応いかんでは署名活動も検討しています。

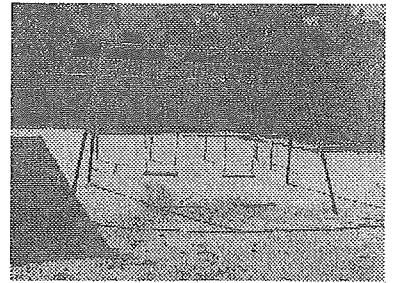
道路問題専門委員会 委員長 板花 功
 委員 青谷 達雄、安藤 實、飯田 雅史、
 村尾 昌良、宮崎 芳郎、松田 八郎

全種目に参加達成

里学区最後の体育行事の「卓球・ピンポン大会」に参加して来ました。団体戦、個人戦ともに惜しくもメダルに届きませんでしたが、それ以上に楽しんでできました。春の競技会から始まり運動会、その後も全て参加しました。地域の親睦と皆様方の日々健康に少しでもお役に立てたかと思っております。この1年間競技会に参加された皆様に感謝いたします。
 文体役員一同

衣川台西公園にブランコ設置

既に、市要望事項回答でお知らせしていましたが、危険な遊具ということで遊具が撤去されたままになっていた衣川台西公園に2連ブランコが設置されました。昨年・今年と市へ要望していたもので、1月19日雪の降る中、大津市子ども家庭課により設置工事が行われました。



天神川清掃&年末一斉清掃

『ありがとうございました』
 天神川清掃が雨により年末一斉清掃と重なり長時間の作業となりましたが、大勢の方の協力により無事終わりました。本当にお疲れ様でした。

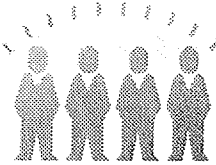


新自治会員の紹介 5組 伊藤 建

編集後記

自治会役員の任期も終わりに近づき「衣川台だより」の発行も今回が最終号となりました。春祭り、夏祭り、市民運動会と季節ごとの発行で4号を重ねました。発行にあたりましては、自治会役員ならびに傘下団体より寄稿のご協力をいただきまして誠にありがとうございました。「文字が小さく読みづらい」との意見をいただき、紙面を大きくする検討をしましたが予算の都合上文字を少し大きくすることにとどまりました。その点申し訳なく思っております。最後に皆様のご発展とご健勝をお祈りいたします。

傘下団体の広報活動状況



みどり会 矢野 昭二

<世代間交流事業に参加して>

2月2日、仰木の里小学校に於いて四年生の児童との交流が行われ「みどり会」から4名参加しました。“たずねて見よう昔の暮らし”の趣旨に沿ったものでした。他にもゲームで遊んだり最後には節分豆まきに興じ久しぶりに子供心に浸ることが出来ました。

数班に分かれた児童たちからは、その頃の子供のおやつ、履物、衣類、遊び等多岐にわたって質問がだされ興味深く聞きっていました。

キラキラした好奇心の目、敏捷な動きに、はるか遠くの年月の彼方に置き忘れてきた自分を思いました。そして、今はまだ小さな力ですが、この子達に支えられていることを実感させられた一日でもありました。

衣川台子ども会 会長 丸橋 伊佐男・富士子

子どもを中心にしていきたいという考えから、これまでの「子供会」から「子ども会」へと名称を変えてスタートした今年度も後少しとなり、歓送迎会を先日終えて、3月19日の総会を残すのみとなりました。

会員のみなさまの積極的な協力や参加を得て、どの行事においても成功に終わることができました。

春祭りや子ども野菜クラブへの参加、ラジオ体操からモーニング体操、そして夏祭り。秋の体育的な行事への参加や、きつぷらザ大阪への体験活動など、どの行事も、子ども達の思い出に残る楽しい行事になりました。

子どもの安全パトロールの趣旨に賛同いただいた方が、さらにふえて現在は31名の登録をいただきました。ありがとうございます。

廃品回収では、雪によりご迷惑をおかけしましたが、協力していただきとても感謝しています。自治会をはじめとして、このように地域の温かい目や志によって、子ども達はすくすくと成長していくと思います。ありがとうございました。今後ともよろしく願います。

衣川台囲碁同好会 会長 軸丸 真行

1月14日、同好会の新年会が開催され、夫人を含む18人の参加者は、総会の後、懇談や食事でにぎやかに一日を過ごし、囲碁対局では、A級リーグで西垣誠記四段、B級リーグで遠藤竜治3級が、それぞれ、栄えある優勝者となりました。

17年度を振り返ると、一泊旅行や自治会に協賛した夏祭りそして年末清掃等の恒例行事の中で、会の三役として20数年を共に過ごした池田達さんを失ったことが辛い出来事でした。

衣川台オアシス 世話人一同

住民の皆様のオアシスとして5年目を迎えさせていただきます。一重に皆様のご理解と多くの方のご協力に世話人一同感謝しております。毎週木曜のおしゃべりサロンを初め、歌いましょう、体操、手芸等、各自が楽しい事を持ち寄って過す場所です。老若男女、住民の皆様の憩いの場所としてご利用をお待ちしております。

衣川台オアシス公園愛護会 代表世話人 田中正彦

<教林坊と白壁蔵屋敷探訪>

去る11月24日、衣川台オアシス公園愛護会世話人一同は、石の寺“教林坊”（安土町）から白壁と蔵屋敷（五個荘町）を訪ねました。数十年間あれ放題だった坊を、一人の天台宗若僧が

四季折々の季節を実感できる名勝庭園に復活させようと種々のアイデアを実行中で、それに答えるが如く真っ赤に染まった紅葉の中に寂れた庵、若僧の法話を聞き、衣川台と違った良い空間に浸ることができました。

鯉を筒切りにしてじっくり煮込んだ「鯉の筒煮」が自慢の“納屋孫”での昼食は、甘辛煮鯉の美味しさが格別なものでした。運転手の立場から飲酒禁止はまことに残念でした。

地元観光ボランティアのガイドにより近江商人の暮らしにふれる散策を予定していましたが、祝日の翌日は休館日と判明、急きょ愛知川を越え湖東町の近江商人郷土館を訪ねました。特別展「近江商人の起源をさぐる」は会期末となって見学時間が足りませんでした。近場でもあり近江商人の代表的なふるさとは是非とももう一度訪ねたくくなりました。

徒歩でのよその街並み散歩は、その土地の良さが発見できるとともに衣川台の恵まれた環境を改めて感じる機会でもあります。



近江商人屋敷

衣川台詩吟同好会 山岡 由美

今年1年間私達もいろいろ行事がありました。最大の行事は2月19日の哲泉流滋賀県支部結成20周年記念大会でした。1年6ヵ月前から準備をし会議をしてやっと終わりました。100%とはいかなかったとしても何とか満足のできる大会だったと思います。衣川台からも3名の方が遠路観に来てくださり大変ありがたかったです。私達同好会員も役員として又吟者としても頑張りました。今後も詩吟を楽しみながら練習して参りたいと思います。

会社も退職して何か趣味をと思われている方、毎火曜日7時半から9時半まで（南自治会館）練習していますのでのぞいてみてください。お待ちしております。

エアロビック 山岡 雅子

今年度も地域で楽しく体を動かした事に感謝しています。

シルバーズにおいては、毎日放送、NHKで取りあげて頂いた事、スポーツレクリエーション大会3回目出場等、外部に向けての発信が出来た事に喜びを感じます。今月には高齢者全国大会にも参加予定です。

メイトにおいては、日々の暮らしをより活動的に出来る健康づくりを目指してワイワイ、ガヤガヤやっています。

<メイトの皆さんの声です>

・今年になり苦手だったエアロビに仲間入りし、皆さんの暖かい雰囲気の中で楽しんでいます。(Hさん)

・本来かたい体であきらめていましたがエアロビのストレッチで思いなしか身動きがよくなり息子にもほめられました。バンザーイ(Yさん)

・出来なくても気にせずマイペース！ 身体を動かす事が楽しいです。(Tさん)

・歩いて行ける場所と愉快的な仲間と囲まれて頑張ってます。(Yさん)

・週一回のちょっとした楽しみ。(Mさん)

・楽しくダイエット・・・ing。(Cさん)

・エアロビに参加すると体がスキッと、ルンルン気分になりとても楽しい時間です。(Yさん)

・継続は力です頑張ります。(Mさん)

ちょっと体を動かしてみたい方、是非一度のぞいてみて下さい。